



インスピレーションになるう



長井ロータリークラブ



Weekly report

国際ロータリー会長 パリー・ラシン

長井ロータリークラブ会長	遠藤 伴明	第2800地区ガバナー	上林 直樹
幹事	那須 修	第6ブロックガバナー補佐	高橋 眞己
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテル TEL0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 TEL0238-83-2047	URL	http://www.nagai-rc.jp
E-mail	info@nagai-rc.jp	会報委員	(横澤寿彦 伊藤克也 村田 剛 中島 浩 土屋茂樹)

【2月・特別月間】平和と紛争予防・紛争解決月間

例会報告 No.23 (通算 第2776回) 2019年(平成31年)2月26日(火)号

次回例会(3月5日)

◎ クラブフォーラム 例会場 PM0:15

次々例会(3月12日)

◎ ゲスト卓話 例会場 PM0:15
長井市長 内谷 重治氏

前回例会の報告

(ゲスト
紹介)日本アルカディアネットワーク
代表取締役 黒澤 栄氏

会長の時間(挨拶)

会長 遠藤伴明



こんにちは、先週はファイヤーサイドミーティングお疲れさまでした。最後にちょっとしたハプニングがありました。幸い大事に至らず本当によかったです。私も含め皆さんも酔った時は十分注意しましょう。

さて今日は、健康に関する話を少ししたいと思います。健康といっても便秘についてですが、実は2017年の10月に我が国初の便秘に関するガイドライン「慢性便秘症治療ガイドライン2017」が発表され便秘に関しての定義や分類、診療基準、治療などでの明確な指針が示されました。これまで無かったのが不思議なくらいですが、これはきっと便秘は重大な疾患と考えられてこなかったのが原因かと思えます。厚生省の国民生活基礎調査によると便秘を訴える人の数は年々増える傾向にあり、性別年齢別にみると20歳から50歳代では圧倒的に女性が多く60歳以降は男女とも加齢に伴って増加し80歳以上の高齢者になると性別の差なく増加するという調査結果があります。先ほども言いましたが便秘は疾患としては軽視されがちですが、他の疾患を悪化させ、生存期間にも影響があることが分かっています。ある研究では1日1回以上排便がある群と2~3日に1回の群、4日に1回以下の群に分け、心血管疾患死亡を比べた時に、1日1回以上の群を基準とするとハザード比で表すと、ハザード比と言うのは統計調査の一つで簡単に言うと比べて1であれば同等で1以上であればリスクが高くなり1以下であればリスクが少ないと思ってもらえばよいかと思えます。そのハザード比で表すと1日1回以上排便のある群に比べ2~3日に1回の群は1.3、4日に1回以下の群は1.62と心血管疾患の死亡のリスクが高くなることが分かっています。このほか糖尿病疾患や慢性腎臓病疾患の患者の半数以上が便秘であること、特に糖尿病で血糖のコントロールが不良の患者では便秘の頻度が高いことが分かっています。便秘には機能性のもの、器質的なもの、薬の影響によるものなど様々な原因がありますが、この話になると時間も足りなくなりますのでまたの機会にしたいと思います。要は何

を言いたいかと言うと我々が日々健康に暮らすには便秘も軽く考えてはいけないという事です。体調を崩すと家族が困りますし、働く従業員の人も困ります。どうか皆さん飲み過ぎに注意し健康で暮らしましょう。

幹事報告

幹事 那須 修



○ロータリーレート/2月 110円

○参加申し込み

- ・福島北 RC 例会メイクと競馬観戦
- 4月7日(日) PM0:30
メイク料 2000円
- ・第6ブロックインターシティミーティング
- 4月28日(日) PM1:00 パレス松風
基調講演 RI 理事 石黒慶一氏(鶴岡西 RC 所属)
演題「ロータリーから学ぶこと」

○早退届 浅野敏明会員一会議所用

(例会光景)



SAA
副 SAA



委員会報告

○次年度より 土屋副 SAA

第1回次年度理事会開催案内
例会終了後定例会場にて一次年度組織等

○ゲスト黒澤社長様より

おらんだラジオ・「ステッカー」頂きました。
ご利用願います。

お祝い・表彰

在籍表彰(1月)

齋藤裕之会員
15年



塚田弘一会員
5年



おめでとうございます。

ニコニコBOX

尾形和夫会員

- ・遠藤伴明会長 黒澤社長を歓迎して。卓話楽しみにしています。
- ・那須修幹事 黒澤社長を歓迎して。卓話楽しみにしています。
- ・斎藤喜内会 黒澤社長を歓迎して。
- ・井上晴雄会員 先日の「化粧坂観音の遷座式」では、大変有難うございました。
- ・大道寺信会員 黒澤社長さん、卓話ありがとうございます。
- ・浅野敏明会員 ゲストを歓迎して。長井西置賜の防災の要としてよろしくお願ひします。
- ・村田 剛会員 いつもお世話になっております。黒澤社長を歓迎して。
- ・小笠原信吾会員 ファイヤーサイドミーティを欠席しました。申し訳ありません。
- ・齋藤裕之会員 在籍(15年)
- ・塚田弘一会員 在籍(5年)



BOX ありがとうございます。

本日金額; 12,000円

累計金額; 185,500円

(達成率 26.5%)

出席報告

委員長 中島 浩

- ・本日の会員数26名、全出席数22名で出席率は84.62%です。
- ・前々回(2月5日分)の出席率は、80.00%に確定します。



今日の食事



ゲスト卓話

日本・アルカディア
ネットワーク株式会社
代表取締役 黒澤 栄氏



もっとも身近な放送局 おらんだラジオの活用法

平成26年11月3日に開局し、おかげ様で5年目を迎えました

スポンサー他番組放送審議会の方2名もおられ話しく
いですが、弊社のPRをさせていただきます。

開局からの現在までの変遷

- ・平成26年11月3日開局⇒長井市単独でスタート
- ・平成29年6月 防災ラジオを全戸数対象に配布開始
- ・平成30年3月 中津川に中継局設置完了
- ・平成30年9月 長井市伊佐沢に難聴エリア対策として中継局を設置完了
- ・平成31年3月 飯豊町小屋地区中継局設置完了予定
- ・平成31年3月末 長井市全域を対象に「防災ラジオ屋外拡声装置」を整備完了予定(計59カ所)
- ・平成31年4月 飯豊町正式参加(防災ラジオも配布予定)

- ・長井市政 60 年に合わせ開局。
- ・現在、市内全戸に 59 個のラッパ整備中。

おらんだラジオが地域で担う役割

おらんだラジオには…地域活性化と災害対策という2つの大きな目的があります。ラジオを通じ、地域の皆さんと一緒に西置賜エリアの「ふるさとづくり」を目指しています。

地域のみんでつくる

- ・地域の取り組みや活動の紹介。
- ・日常の何気ない情報の発信。
- ・身近な問題を取り入れた番組。
- ・パーソナリティや特派員としての協力。
- ・世代を問わず楽しい内容を放送。

地域のみんが聴く

- ・交通情報や天気を西置賜中心に。
- ・火災・災害・事故情報はいち早く。
- ・行政情報・観光情報をより詳しく。

●放送番組審議会

※放送法第四条で定められている

1. 公安及び善良な風俗を害しない事
2. 政治的に公平であること
3. 報道は事実をまげないこと
4. 意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること

- ・地域情報に特化して番組を流している。
- ・放送法第4条紹介。
- ・みんなの声を最終的に社長判断し番組を。
- ・火事の個人名はださないルール。
- ・CM会社より、お客様が増えたとの声。

おらんだラジオがお役にたっています

効果

【出演者・情報提供者・リスナーからの声】

- ・緊急放送で事故情報を聴き渋滞を回避できた。
- ・火災時、テレホンサービスがつながりにくい場合いち早く情報を知れた。
- ・迷い犬を保護しラジオで呼びかけたところすぐに飼い主が見つかった。
- ・コンサート告知をしたところ県外から多くの方に来場いただいた。
- ・イベントの参加者が例年よりも増加した。
- ・商店街を紹介する番組に出演したことで、足を運んでくれるお客様が増えた。
- ・行方不明になったお年寄りの発見につながった。(白鷹町・平成27年6月)
- ・普段は仕事で係われなかった子供たちの活動や取り組みを知ることが出来た。
- ・行政で働く若手のやる気が伝わってくる。市役所が身近に感じられた。
- ・他

コミュニティ放送の現状と背景

○阪神淡路大震災以来、CFMは様々な自然災害発生時に二次災害の防止・被災住民のケア的役割を果たしてきた。
○東日本大震災発生時には、住民の安全・安心のためにCFMが持つ機能を最大限に発揮し、地域のライフラインとしての必要性が証明された。
○その他に、少子化を受けた教育・子育て番組、高齢者の「楽しみや生きがいづくり」に役立つ番組を制作していくことで、コミュニティ放送の市民権確立にもつながった。また、インターネットの普及により、サイマル放送による難聴地域の解消も可能となった他、遠方とのつながりも可能となった。
●一方で、コミュニティ放送局の課題である経営の安定化については、地方自治体の何かしらのバックアップによって成り立っているのが現状である。(苦しい経営)

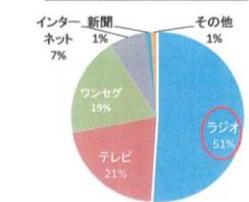
- ・災害時、ネットや電話は切断されるが、コミュニティ放送は流し続けられる。
- ・70%のコミュニティ放送は赤字である。自治体のバックアップが必要。

災害時におけるラジオ放送の重要性

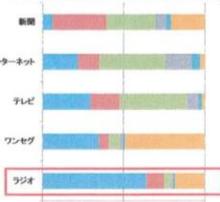
ラジオは輻輳がなく停電にも強いので、**ファーストインフォーマー(第一情報提供者)として活用されることが多い。**(停電、携帯電話基地局の停波が発生した東日本大震災においてラジオの果たす役割は大きかった)

災害時における放送の役割

地震発生後、最初に利用したメディア



震災後の利用メディアと利用開始時期

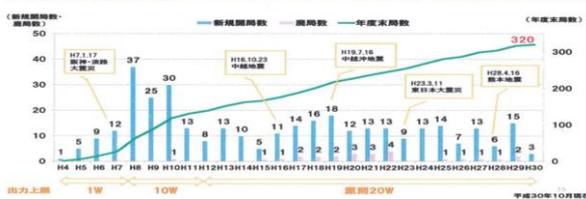


出典：NHK放送文化研究所「放送研究と調査」(2011年9月)
総務省 放送を巡る諸課題に関する検討会「地域における情報流通の確保等に関する分科会取りまとめ」(2017.5公表)

- ・NHK マトメ (2011年9月) ラジオは貴重な最重要ツールである。パンクすることがない。地震発生時最初に利用したメディアはラジオが61%。

コミュニティ放送局数の推移

- 震災等を受け、右肩上がりに増加(平成8~10年度に急激に増加)。
- 近年は毎年10局前後が「開局している」。



●緊急放送実績数 229件（開局から2019年1月末現在）
◎24時間・365日・昼夜問わず対応

1. 火災 72件
※出火 鎮火まで（基本10分おきに放送）
2. 救助・救急 157件（交通事故、水難事故、山岳救助、ゲリラ豪雨、大雪、雪崩、猛吹雪、強風等）
3. Jアラートによる放送（有事・大地震等＝長井市主導で緊急割込み Ex北朝鮮のミサイル発射時2回等）

◎緊急割込み放送試験
毎月第3水曜日AM10時～「長井市総務課危機管理室」
毎月第4水曜日「Jアラート」

●番組出演者数 3,115名（2019年1月末現在）

※番組出演者数は、一人1回をカウント。延べ人数ではなく、重複なし。

- ・緊急放送回数開局より（2019.1末まで）
火災72件、交通事故等157件、Jアラート2回等



●著名人が数多く出演者

浜 博也さん あいかわい翔さん



紺野美沙子さん 杉浦 太陽さん



美男・美女？

渡部博文さん 木曾 まなみさん



西村京太郎トラベルミステリー フラワー長井線

村川透さん映画監督 高橋英樹さん・高田純次さん



- ・高橋英樹さん、高田純次さんへ
Q どうしていつもお若いのですか？
A 定年がなく楽しくやっているから
- ・高橋英樹さんの目標とする人 — 加山雄三さん
- ・高田純次さんの「好い加減」は計算し尽されたもの

77.7 MHz **エフエムい〜じゃん**
おらんだラジオ

一度聴いたら…おらんだ人
ほら、今日も また、ひとり…
おらんだ人が生まれました。

●番組出演者数 3,115名（2019年1月末現在）

※番組出演者数は、一人1回をカウント。延べ人数ではなく、重複なし。

（皆さんにお願い）

- じいちゃん・ばあちゃんパーソナリティを募集します。是非、立候補お願いしたい。
- おらんだ社長さんは82回を迎えました。飯豊地区にも広がっていきますが、こちらも出演してほしい。

皆様の力添えがあってこれまでやってこれております。これからのご愛顧もよろしくお願いいたします。

黒澤社長
卓話ありがとうございます。

